

<1> 令和2年(2020年)10月13日(火曜日)

(昭和30年6月15日第三種郵便物認可) 第2904号

LIBERAL&DEMOCRATIC

自由民主

発行所
自由民主党本部
郵便番号 100-8910
東京都千代田区永田町1-11-23
電話 東京 03(3581)6211(代表)
定価 1部 110円(税込み)
<毎週火曜日発行>



自由民主党ホームページ URL <http://www.jimin.jp/>

我思う

新聞出版局長



足立 敏之

参院議員

川辺川ダムの復活を

2009年9月、民主党政権は川辺川ダム(熊本県)とハツ場ダム(群馬県)の建設中止を表明した▼ハツ場ダムについては、流域の都県知事の反対を受け、検証の結果、民主党政権下で事業の継続が打ち出された。その後、昨年10月にダム本体工事が完成し、台風19号による豪雨の際に大きな洪水調節効果を発揮した▼一方、川辺川ダムについては、用地補償が99%進み、付け替え道路も9割が終わっている段階で事業を中止して、球磨川流域においてダムによらない治水の検討を進めてきた▼その球磨川が、今年7月の梅雨前線による豪雨で激甚な被害を受けた。誠に残念なことである。人吉盆地や下流の溪谷部の浸水被害を軽減するには、上流部で洪水を貯め込むダムが不可欠である▼8月25日には、今回の豪雨災害の検証委員会が地元で立ち上がった。未来に禍根を残さないため、できるだけ早期に結論を得て、川辺川ダムの建設を1日も早く再開させることを望む。